

FUKUOKA | 北緯 33.6°の夜空 | 家庭学習ポスター

ふくおか ほしぞら しき せいざ

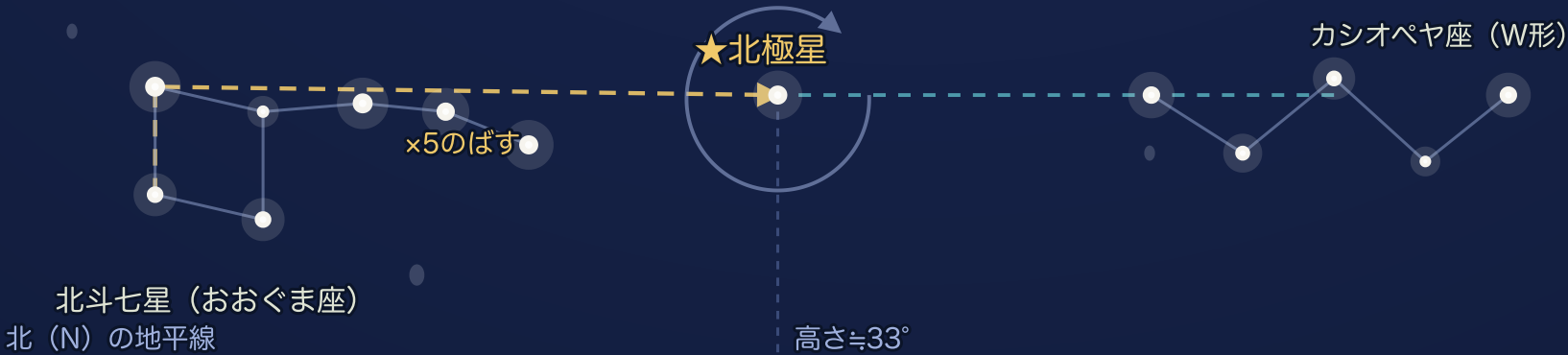
福岡の 星空 四季の星座

各図は宵（20～21時ごろ）に南を向いた空のイメージ—— まず北の空で「北極星」を見つけよう。

きた そら ほっきょくせい み かた

北の空 —— 北極星のを見つけ方 FIND POLARIS

一年中しずまない北の目印



ほっきょくせい

北極星（ポラリス）
こぐま座の2等星。ほぼ真北で動かない。
探し方1：北斗七星の"ますの先"2つを結び、**5倍**のばす。
探し方2：反対側の**カシオペヤ座**（W形）からもたどれる。
高さ＝約33°（＝福岡の緯度）。地平線から手のこぶし約3つ分。星は北極星を中心に**反時計回り**に、1時間で約15°まわる。

はる

春 4～6月

東～南・宵の空



はる だいきんかく

春の大三角＝アークトゥルス・スピカ・デネボラ。北斗の柄から**春の大曲線**でたどる。しし座も目印。

なつ

夏 7～9月

南～天頂



なつ だいきんかく

夏の大三角＝ベガ（織姫）・アルタイル（彦星）・デネブ。南の低空に**さそり座**。**天の川**が濃い。

あき

秋 10～12月

南～天頂



はる だいきんかく

ベガスの四辺形（秋の四辺形）が目印。**アンドロメダ銀河**は肉眼で見える最も遠い天体。1等星はフォーマルハウトだけ。

ふゆ

冬 1～3月

南～天頂



ふゆ だいきんかく

一年で一番豪華。**オリオン座**＋**冬の大三角**（ベテルギウス・シリウス・プロキオン）。おうし座の**すばる**も。

ほし いろ ひょうめん おんど

星の色 = 表面の温度

青白 1万℃～	白 約8千℃	黄 約6千℃	橙 約4千℃	赤 約3千℃
------------	-----------	-----------	-----------	-----------

日本から見える一等星（明るい順）

- シリウス（おおいぬ・冬）
- カノーブス（りゅうこつ・冬）
- アークトゥルス（うしかい・春）
- ベガ（こと・夏）
- カペラ（ぎょしゃ・冬）
- リゲル（オリオン・冬）
- プロキオン（こいぬ・冬）
- ベテルギウス（オリオン・冬）
- アルタイル（わし・夏）
- アルデバラン（おうし・冬）
- アンタレス（さそり・夏）
- スピカ（おとめ・春）
- ボルクス（ふたご・冬）
- フォーマルハウト（みなみのうお・秋）
- デネブ（はくちょう・夏）
- レグルス（しし・春）

◆全天一の明るさ＝シリウス（冬）。◆太陽も星（黄色）。

み

見るときのコツ・福岡の空

- ◆**暗い場所**で：街灯の少ない所へ。目が暗さに慣れるまで**15分**。スマホの光は控えめに。
- ◆**方角**：方位磁石で北を確かめ、北極星→季節の星座の順に。
- ◆**天の川**：夏～秋の月のない暗い夜、はくちょう～いて座に淡く見える。
- ◆**福岡ならではの**：南の地平線すれすれに**カノーブス**（高さ約4°）。冬の南のひくい空で、見えると縁起がよい「南極老人星」。
- ◆**動き**：星は北極星を中心に反時計回り。1時間で約15°、東からのぼり西へしずむ。